江口（えぐち）漁港（鹿児島県日置市）（第２種）

■地区の概要

主な魚種：シラス、タイ類

本地区は、鹿児島県の薩摩半島西部、吹上浜の北端に位置し、沖合の好漁場に恵まれ、古くからシラスの船びき網漁業が盛んで、地域の生産拠点漁港として整備されている。

■事業の目的

当漁港は、漂砂における航路及び泊地が埋塞し、漁船の航行に支障が生じているため、防砂堤の整備及び航路・泊地の改良を行う。

また、潮位差が大きいため、漁獲物や漁具等の荷揚げ作業が身体的に大きな負担となっていることから、浮桟橋の整備等により、これらの作業の軽労化・効率化を図る。

事業内容:

■主な事業量

沖防波堤（新設）、
港内防波堤（改良）、
北防波堤（改良）、
防砂堤（新設）、
-3.0m航路・泊地（改良）、
浮桟橋（新設）、
-2.0m物揚場（新設）、
-2.0m物揚場（改良）

■事業期間： H14～R7

■事業主体： 鹿児島県

漂砂の影響により港口周辺が堆積している状況

台風時における護岸の越波状況

干潮時における荷揚げ作業状況

位置図